

ITGI Japan カンファレンス2012

グローバルな価値創造に向けてのITガバナンス
～ COBIT5とその活用について～

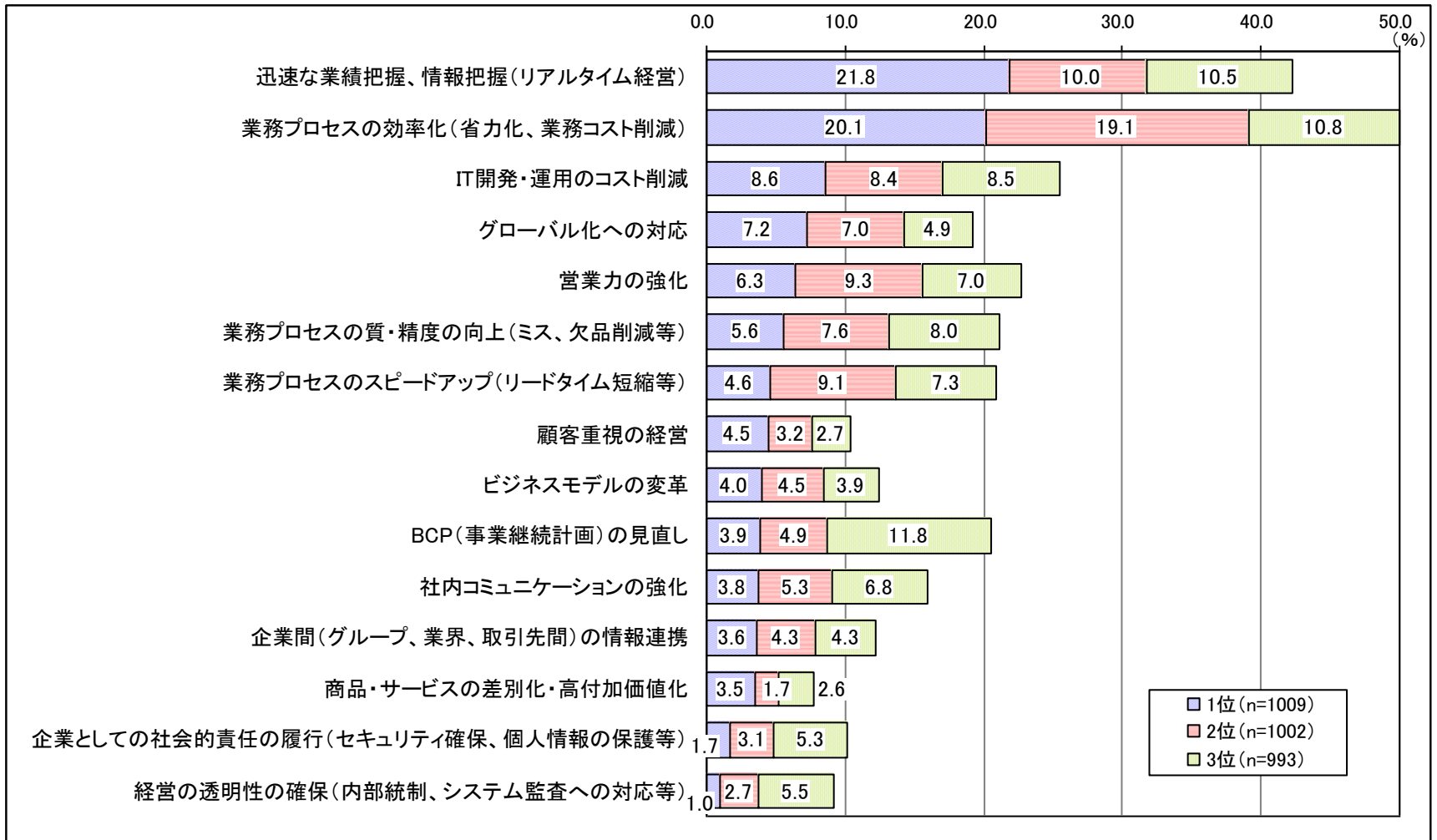
総括講演：日本企業の現状に則した、
COBIT5の活用に向けて

2012年11月8日(木)

日本ITガバナンス協会
理事 松原 栄一

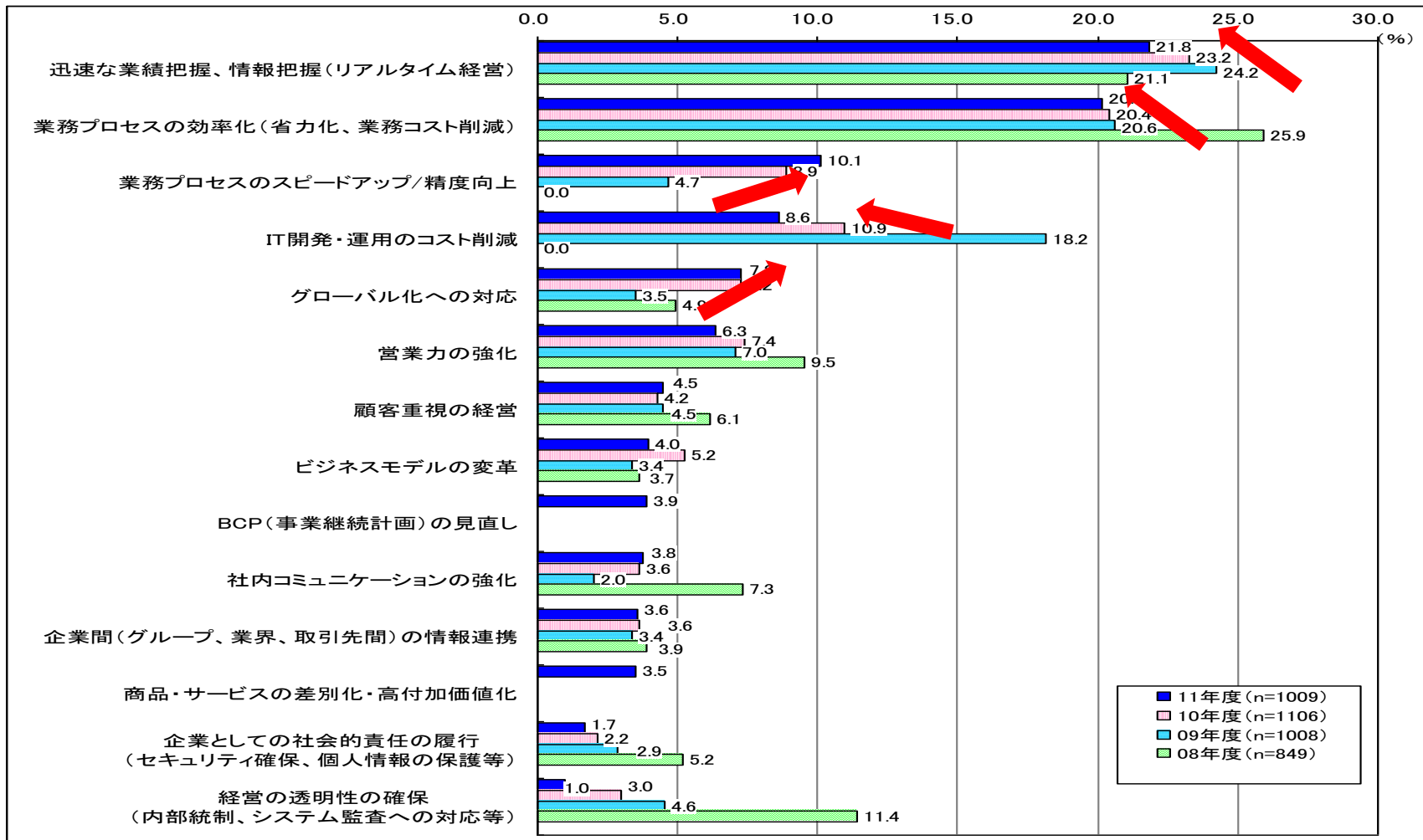
日本の経営者は、IT部門に何を求めているか？

IT投資で解決したい中期的な経営課題(1位～3位)



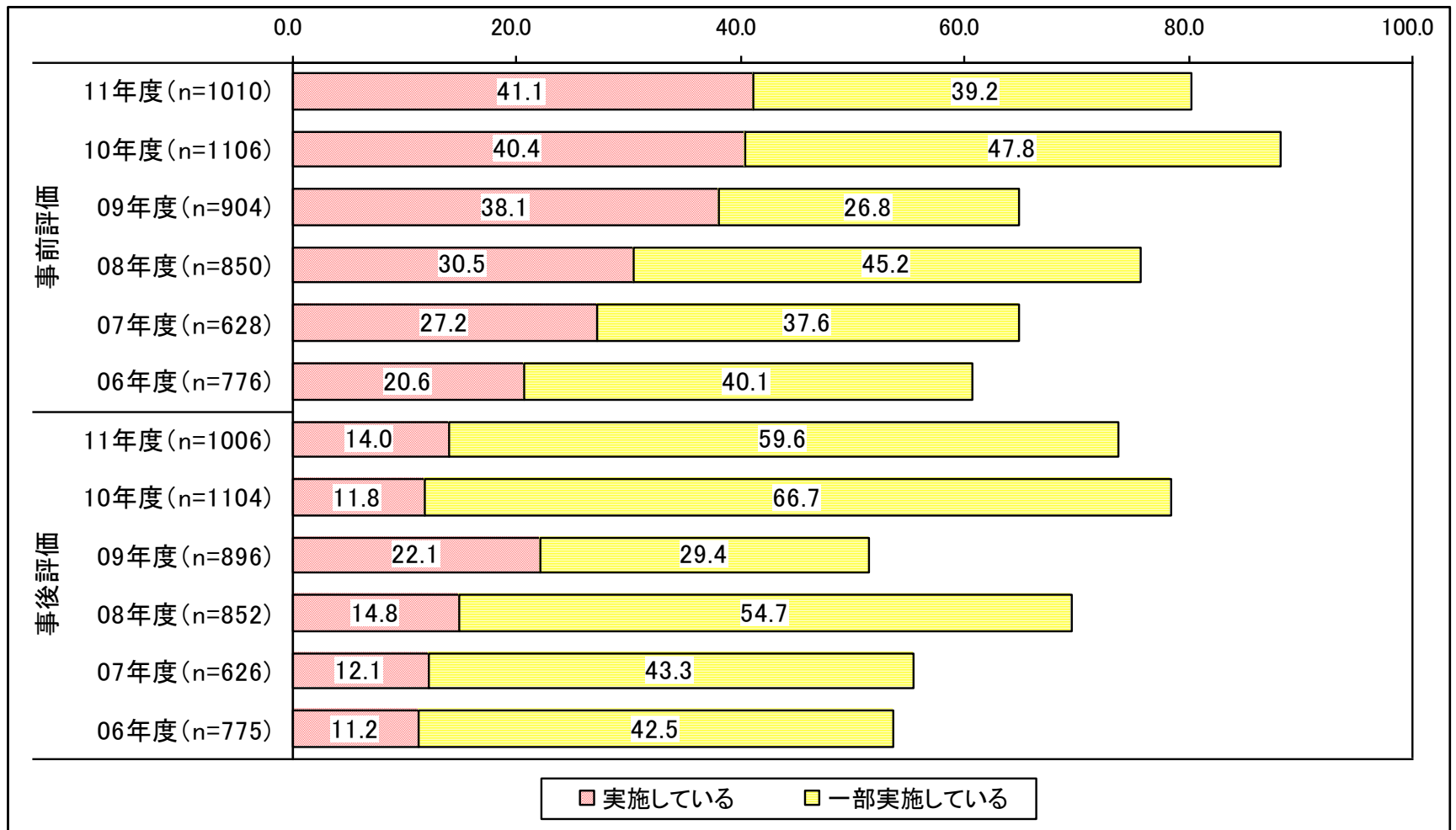
日本の経営者は、IT部門に何を求めているか？

年度別 IT投資で解決したい中期的な経営課題（1位のみ）



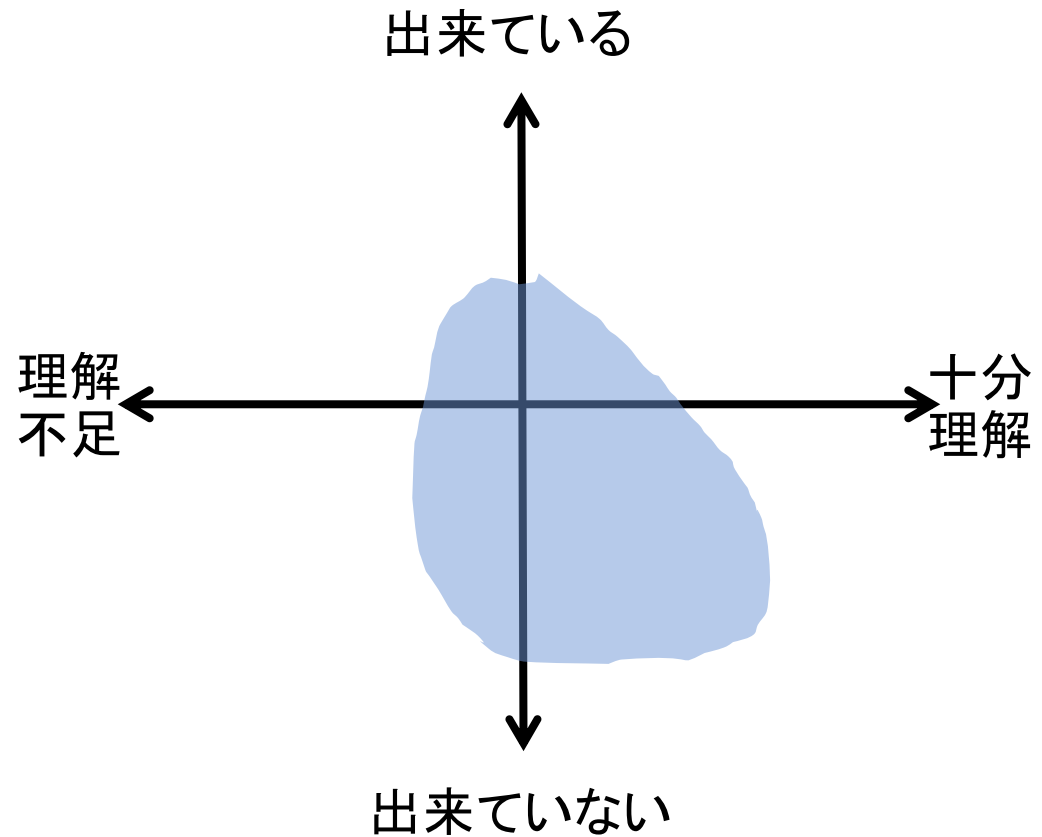
日本の経営者は、IT部門に何を求めているか？

年度別 IT投資効果評価の実施



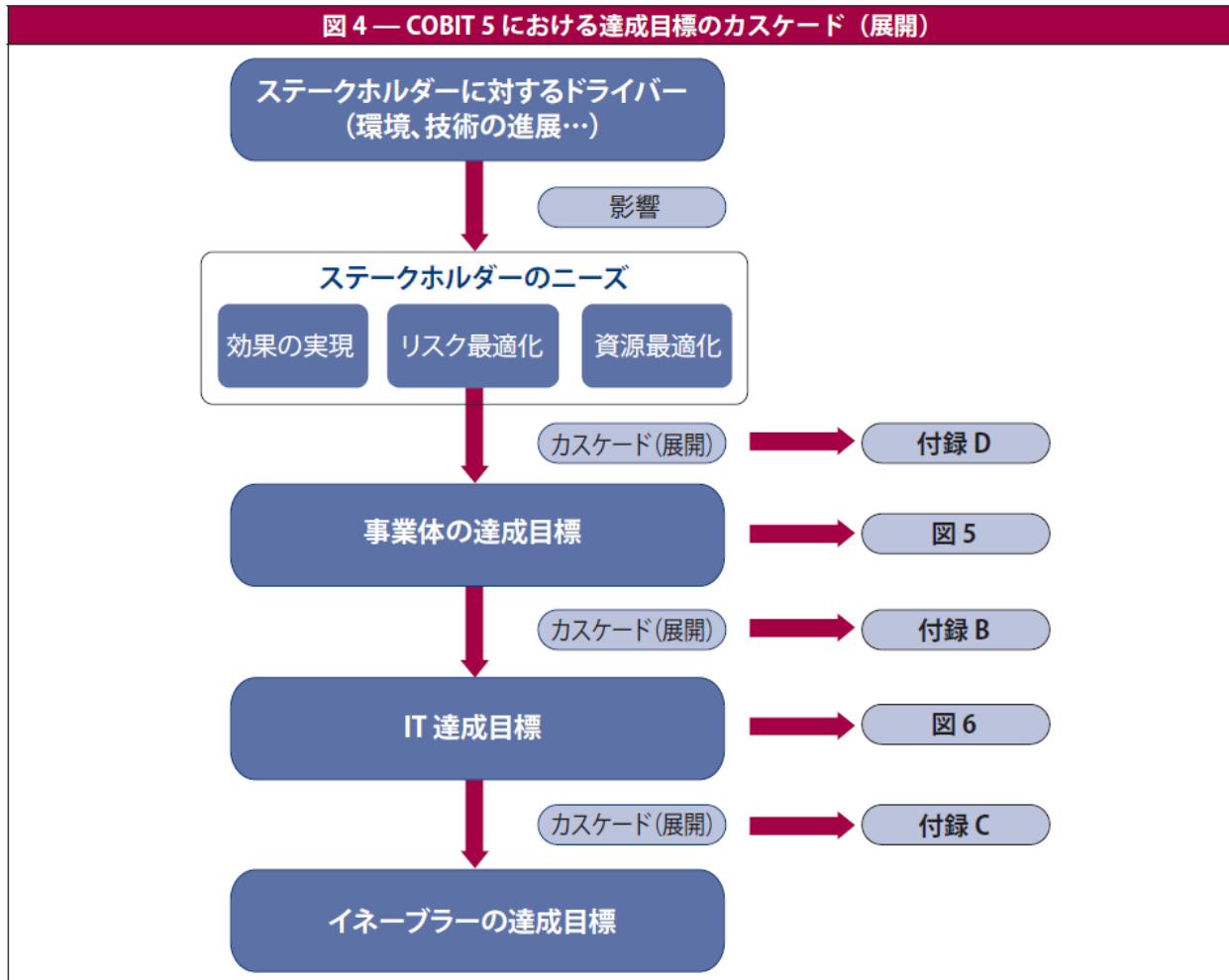
日本企業の視点から見たCOBIT5の意義

解っているが、実施できない日本企業



日本企業の視点から見たCOBIT5の意義

COBIT5における達成目標のカスケードの重要性



日本企業の視点から見たCOBIT5の意義

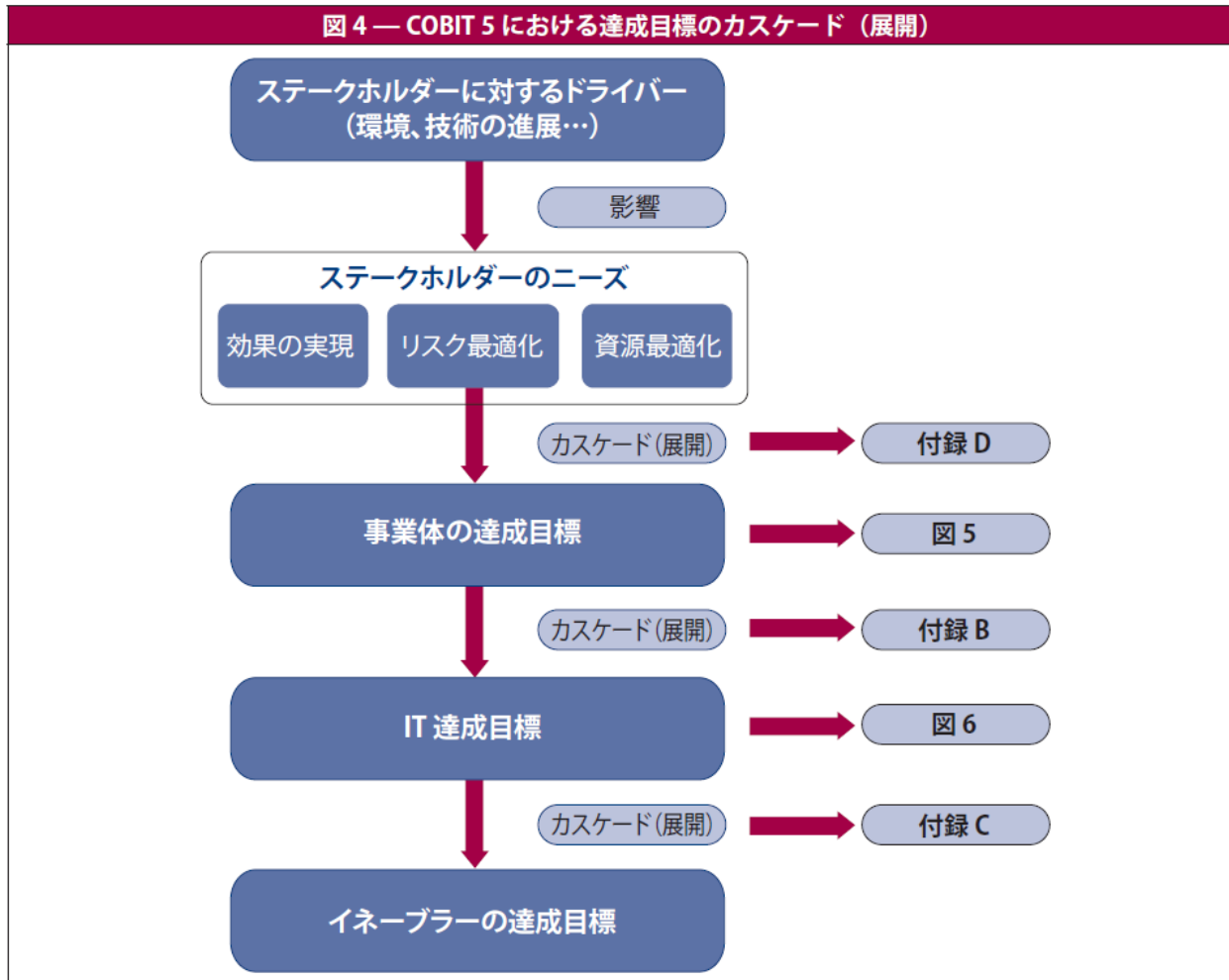
COBIT5における事業体の達成目標

図5 — COBIT 5 における事業体の達成目標

BSC の視点	事業体の達成目標	ガバナンス目標との関係		
		効果の実現	リスク最適化	資源最適化
財務	1. ステークホルダーから見たビジネス投資価値	P		S
	2. 競争力のある製品・サービスのポートフォリオ	P	P	S
	3. 事業リスクの管理（資産の保全）		P	S
	4. 外部の法令および規制への準拠		P	
	5. 財務上の透明性	P	S	S
顧客	6. 顧客志向のサービスを提供する文化	P		S
	7. ビジネスサービスの継続性と可用性		P	
	8. 事業環境変化への迅速な対応	P		S
	9. 情報に基づいた戦略的意思決定	P	P	P
	10. サービス提供コストの最適化	P		P
内部	11. ビジネスプロセスの機能の最適化	P		P
	12. ビジネスプロセスのコストの最適化	P		P
	13. 事業変革プログラムの管理	P	P	S
	14. 業務およびスタッフの生産性	P		P
	15. 内部のポリシーへの準拠		P	
学習と成長	16. スキルと意欲を有する人材	S	P	P
	17. 製品やビジネスを革新する文化	P		

日本企業の視点から見たCOBIT5の意義

COBIT5における達成目標のカスケードの重要性



日本企業の視点から見たCOBIT5の意義

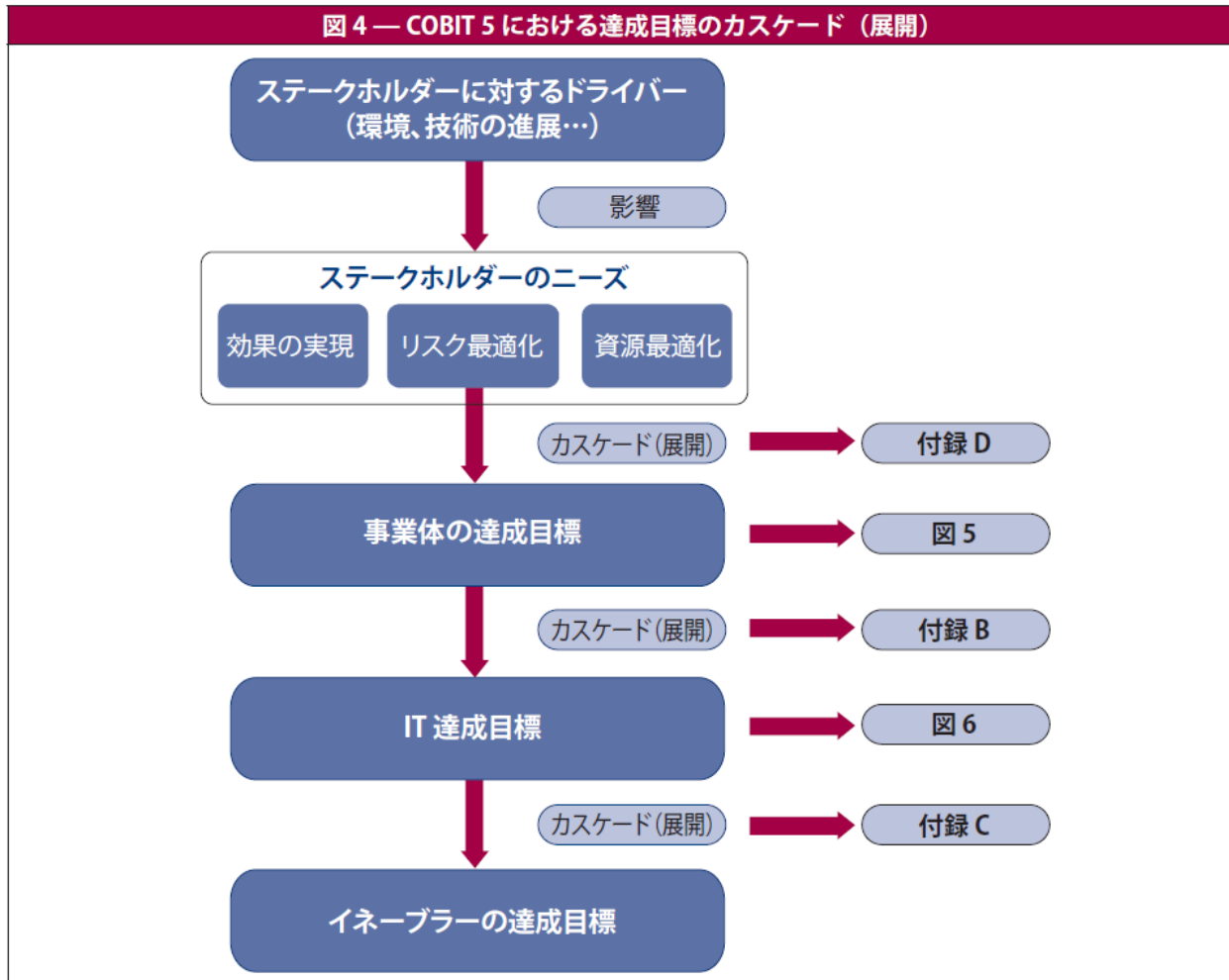
COBIT5における事業体の達成目標

図6 — IT 達成目標

IT BSC の視点		情報と関連技術の目標
財務	01	IT と事業戦略の整合性
	02	ビジネスが外部の法令と規制に準拠するためのITの準拠性とサポート
	03	IT 関連の意思決定に対する経営幹部のコミットメント
	04	IT に関連する事業リスクの管理
	05	IT を活用した投資とサービスポートフォリオにより実現された利益
	06	IT コスト、効果およびリスクの透明性
顧客	07	ビジネス要件に合致したITサービスの提供
	08	アプリケーション、情報および技術ソリューションの適切な使用
内部	09	IT の俊敏性
	10	情報、情報処理インフラストラクチャ、アプリケーションのセキュリティ
	11	IT 資産、資源および能力の最適化
	12	アプリケーションと技術をビジネスプロセスへ組み込むことによる、ビジネスプロセスの可能性とサポート力
	13	納期、予算、要件および品質基準を守り、効果を出すプログラムの提供
	14	意思決定のための信頼できる有用な情報の可用性
	15	内部ポリシーへのITの準拠
学習と成長	16	有能で意欲のあるビジネスおよびITの担当者
	17	ビジネス革新のための知識、専門性および取り組み事例

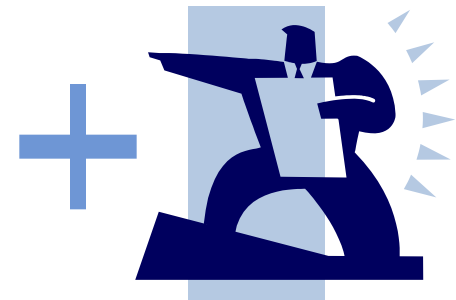
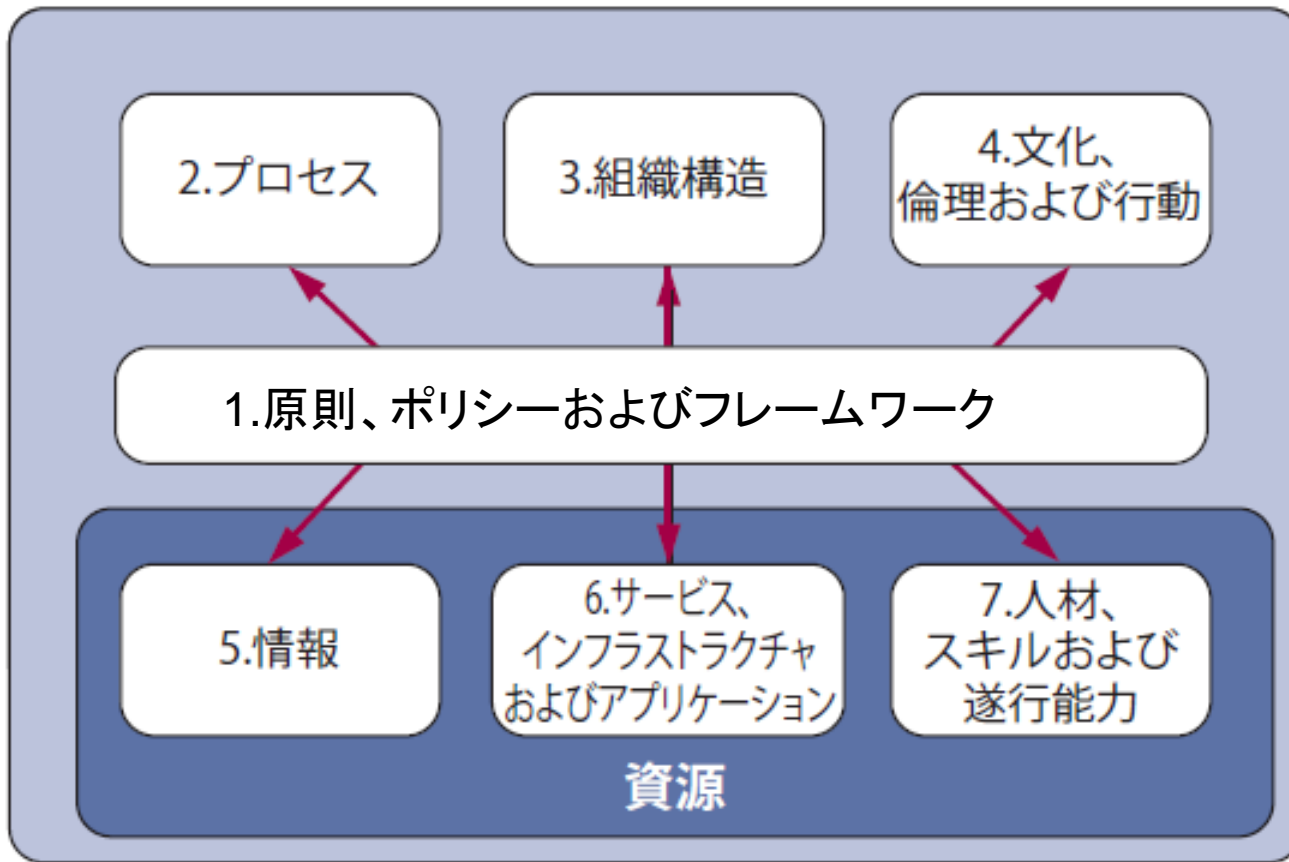
日本企業の視点から見たCOBIT5の意義

COBIT5における達成目標のカスケードの重要性



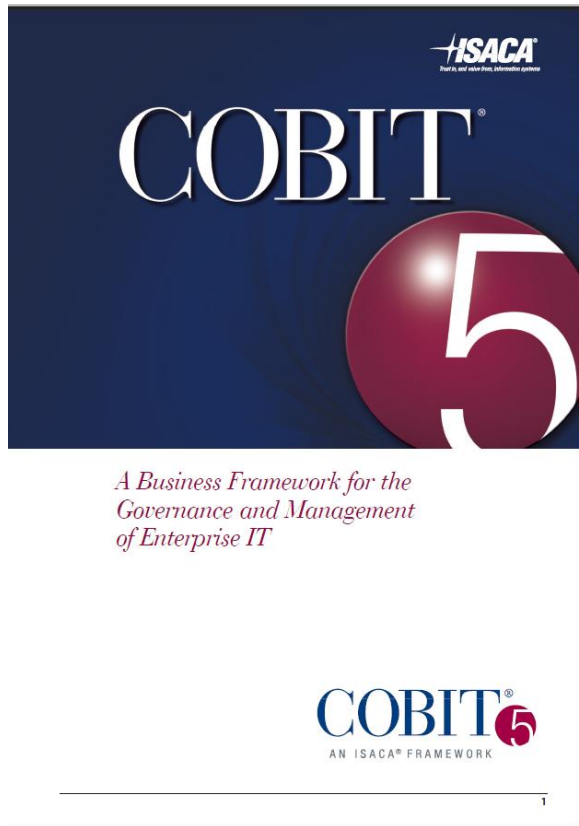
日本企業の視点から見たCOBIT5の意義

COBIT5における達成目標のカスケードの重要性

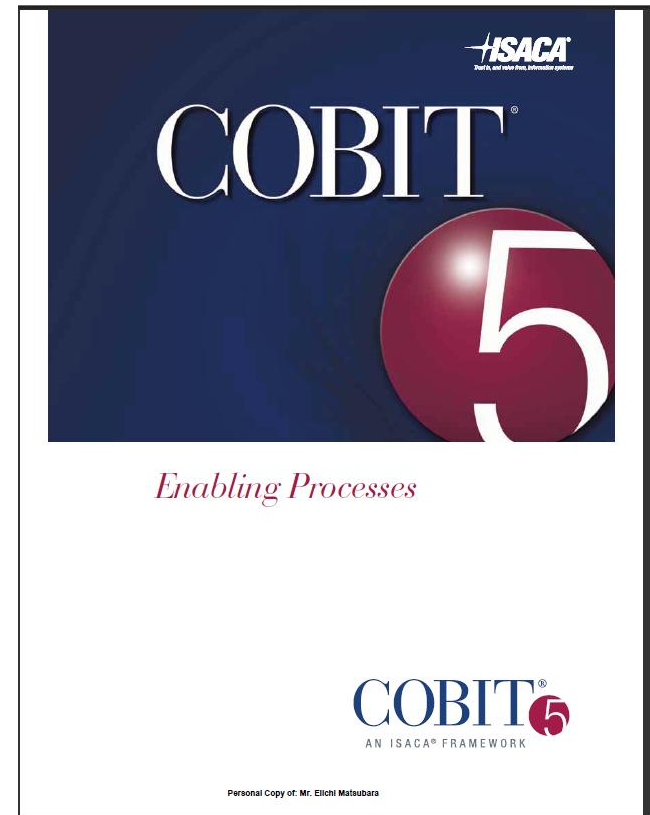


リーダー
シップ

COBIT5日本語訳の予定



COBIT5フレームワークは、
最終版を作成中



Enabling Processは、現在レ
ビュー中